日本観光研究学会・関西支部ニューズレター

写真：奈良県明日香村超小型EVによる観光（撮影：小長谷）

観光学

第４号　2015年度
（2016年３月発行）
JITR-Kansai
Japan Institute of Tourism Research
No.4

★日本観光研究学会・関西支部（JITR-Kansai）ホームページ→【　http://www.kankoryoku.jp/　】
ニューズレター『観光学』第４号　2015年度（2016年３月発行）

１．平成27年度関西支部活動をふりかえって（支部長　吉兼秀夫）

古代衣装によるおもてなしを実践する

平成27（2015）年度はICTを活用した観光振興の取り組み（意見交換会）、インバウンド急増で高まる民泊ニーズと明日香村での丁寧な民家ステイの取組み報告と議論（地区懇話会）、「葬送儀礼と観光化」や「風景異化」（観光学研究部会）、「頭脳型参加イベント」（観光サロン）など新たな観光現象や研究視角、方法論について会員と情報を共有できた１年でした。来年度も新たな観光の方向性を探るべく活発な活動を進めて参ります。

２．平成27年度関西支部活動をふりかえって（副支部長　国枝よしみ）

会員の皆様をはじめ、幹事の先生方に支えられて平成27（2015）年度も活動を順調に進めることができましたこと心よりお礼申し上げます。今年度は、訪日外国人旅行者数が速報値として前年比47.1%増の約2000万人に迫っていることが話題となりました。最近、世界経済に不安定な動きが見られるものの、この流れは大きく変わらず推移するものと思われます。来年度も観光による好影響が各地にもたらされることを期待しています。

３．支部活動１『関西支部総会』+『第12回　意見交換会：関西から観光立国・立圏を考える』

【日　　時】2015年５月23日（土）総会11：00 ～ 12：00、意見交換会13：00 ～ 17：00

【会　　場】阪南大学あべのハルカスキャンパス

【総会議案】2014年度活動報告および収支決算、2015年度活動計画および収支予算の承認

【意見交換会テーマ】「ＩＴを活用した観光振興-地方創生の実現に向けて」

【意見交換会プログラム】

（1）特別講演：国土交通省近畿運輸局企画観光部長 中村広樹氏「関西における観光立国推進への取り組み」。（2）基調講演：ソフトバンクモバイル株式会社システムサービス事業統括部新規事業準備室長 永瀬淳氏「ＡＲを活用したニューツーリズムの可能性と実例～種子島実証実験からの箱根補完計画～」。（3）パネルディスカッション「ＩＴを活用した観光振興ー地方創生の実現に向けて」○パネリスト：永瀬淳氏（ソフトバンクモバイル株式会社新規事業準備室長）、高木治夫氏（京都フラワーツーリズム合同会社プロデューサー）、木治準宝氏（奈良県明日香村企画政策課）、木沢誠名氏（西南女学院大学准教授）○総合司会：福本賢太（日本観光研究学会理事）、パネルコーディネータ：小長谷一之（日本観光研究学会理事）。（4）意見交換：参加者との質疑応答、情報提供。（5）交流会（18：00 ～ 20：00）。

４．支部活動２『地区懇話会』（明日香村）=> *★最終ページにも写真*

【日　　時】2016年２月21日（日）11：30 ～エクスカーション、14：30 ～基調講演・シンポジウム
【会　　場】奈良県明日香村中央公民館（奈良県明日香村川原91-1）
【テ ー マ】「民家ステイによるインバウンド事業ー明日香村のニューツーリズム事業の展開」
【地区懇話会プログラム】
（1）11：30 ～ 14：15　MICHIMO（タブレット付き超小型電気自動車レンタカー）体験　近鉄飛鳥駅→キトラ古墳 → 稲渕棚田 → 飛鳥板蓋宮跡 → 昼食：古民家カフェ「茶りちゃり」。（2）14：30 ～　基調講演　下田正寿氏（飛鳥ニューツーリズム協議会事務局長）。（3）15：30 ～ 17：15　シンポジウム○パネリスト：森川裕一氏（明日香村村長）、下田正寿氏（飛鳥ニューツーリズム協議会事務局長）、清水苗穂子（日本観光研究学会理事）、○コーディネータ：吉兼秀夫（日本観光研究学会副会長・関西支部長）。（4）17：45 ～ 19：15　懇親会（アスカゲストハウス）

５．支部活動３「観光学研究部会」

（1）第１回観光学研究部会
【日　　時】2015年10月27日（火）19：00 ～
【会　　場】大阪市立大学文化交流センター大セミナー室（梅田）
【テ ー マ】「観光と宗教のあいだ～葬送儀礼の観光化～」
【講　　師】前田武彦氏（神戸国際大学経済学部教授）

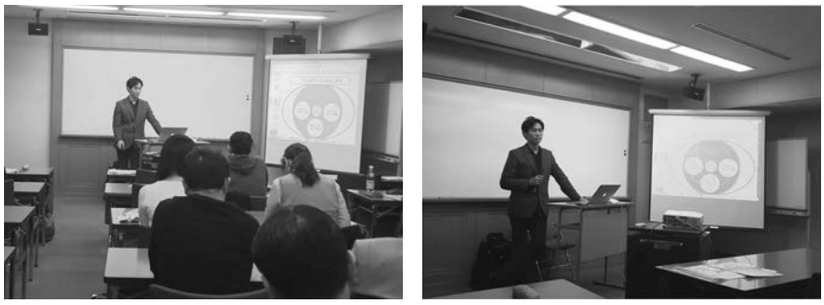
（２）第２回観光学研究部会

【日　　時】2015年11月24日（火）19：00 ～

【会　　場】大阪市立大学文化交流センター大セミナー室（梅田）

【テ ー マ】「風景異化とまなざしのデザイン」

【講　　師】花村周寛氏（大阪府立大学大学院経済学研究科准教授）



６．支部活動４「観光サロン」

（１）第1回観光サロン

【日　　時】2015年７月28日（火）19：00 ～

【会　　場】大阪市立大学文化交流センター大セミナー室（梅田）

【テ ー マ】頭脳型参加イベント（＝なぞとき、宝探し、脱出等）集客の成功メカニズム

【講　　師】小林良則氏（（株）ユーエスジェイマーケティング本部プロダクション室主任）

<右端写真は小林氏資料より>

７．支部活動５　『地域創造のための観光マネジメント講座（仮）』テキストの出版計画の推進（2016年度に継続）

NPO法人観光力推進ネットワーク・関西との共編のテキスト『地域創造のための観光マネジメント講座（仮）』の出版計画を検討した。NPOと協働で編集委員会を設置し、出版社等との交渉を開始し、2016

年度中の発行を目指し準備をすすめる。編集プロセスにあたっては、幹事会・理事会で逐次報告をおこなっていく。

８．支部活動６　関西支部幹事会開催記録（2015年度）

第１回　2015年４月28日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第２回　2015年５月26日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第３回　2015年６月23日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第４回　2015年７月28日（火）18：00 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第５回　2015年９月29日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第６回　2015年10月27日（火）18：00 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第７回　2015年11月24日（火）18：00 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第８回　2015年12月22日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第９回　2016年１月26日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第10回　2016年２月23日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）
第11回　2016年３月22日（火）18：30 ～　会場：大阪市立大学交流文化センター（梅田）

９．支部活動７　NPO法人「観光力推進ネットワーク・関西」の支援と応援

（１）NPO法人「観光力推進ネットワーク・関西」報告にあたり（理事長挨拶）

「今年を振り返って」NPO法人観光力推進ネットワーク・関西 理事長 桑田政美

NPO観光力ネット（通称）は、日本観光研究学会関西支部の活動と両輪で、今年も関西の観光による地域創造に貢献してきました。大阪道頓堀での「ギネスに挑戦！イベント」に協力するなど、楽しい活動もやりました。もっと多くの会員をNPO活動に巻き込みたい、もっと広くNPO観光力ネットの存在を知らしめたい、もっと深く地域に根差した活動を実践していきたいと思っています。学生連絡協議会の活動にも注目が集まっています。2016年度も引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

（２）NPO法人「観光力推進ネットワーク・関西」報告にあたり（副理事長挨拶）

「今年を振り返って」NPO法人観光力推進ネットワーク・関西 副理事長　森山正

当NPOは2015年度も活発な活動を展開しました。10年目を迎えた「観光マネジメント講座」は観光を軸に地域資源の活用、マーケティング、地域創生の視点からの社会人対象の講座で好評裏に終了しました。また、学生研究発表会や就活サポート講座など学生の能力開発とキャリア支援を実施しました。前者は昨年を上回る発表数とレベルの高い発表が続き、自己の強みの発見や成長の機会となりました。後者は企業人事の視点からみた実践的な講座で今後の就活に有効です。これからも積極的な活動を継続します。

（３）第10回「地域創造のための観光マネジメント講座」の開催

【日時】2016年１月９日、23日、30日、２月６日の４日間。すべて土曜　10：00から17：10。
【会場】阪南大学あべのハルカスキャンパス
★【ステップ１　地域創造型観光の基盤：地域資源の再発見と再評価の方法】★（第１回　１月９日（土）10：00 ～ 11：30）阪南大学教授　吉兼秀夫「地域資源活用の第１歩：「エコミュージアム」の方法」観光

における「図と地」の概念を検討した上で、地域全体を博物館と考えるエコミュージアムに基づく地域資源の発見と活用の方法を修得します。**（第２回　１月９日（土）11：40 ～ 13：10）神戸山手大学准教授　原一樹「観光と情報・メディア」**観光者や観光地にとって情報・メディアが持つ意味と機能について、理論的観点や現代的事例（コンテンツツーリズム等）を通して理解を深めていただきます。**（第３回　１月９日（土）14：00 ～ 15：30）北海道大学観光学高等教育センター特任教授　真板昭夫「持続可能な観光運営の方法」**ワークショップ１でのプレゼンテーションを目標にして、地域創造型観光のための計画策定の考え方と方法を修得します。**（第４回　１月９日（土）15：40 ～ 17：10）阪南大学教授　吉兼秀夫「ワークショップ１：「宝探し」（地域資源の再発見と再評価）の机上演習」　★【ステップ２　地域創造型観光の計画：地域資源の観光への活用方法】★（第５回　１月23日（土）10：00 ～ 11：30）神戸国際大学教授　桑田政美「プロモーションとイベントの活用方法」**プロモーションを効果的に実践するための「集客のための仕組みづくりとファンづくりの仕掛け」を、イベントの企画から実施・運営までの業務の理解を通じて修得します。**（第６回　１月23日（土）11：40 ～ 13：10）神戸山手大学教授　森山正「マーケティング／顧客満足と従業員満足」**集客力を高めるため「顧客」の視点は重要です。マーケティングの基本要素、戦略づくりのポイントなどを通して顧客満足のマーケティングを修得します。**（第７回　１月23日（土）14：00 ～ 15：30）立命館大学客員教授　金井萬造「制度の活動と資金の調達」**観光振興事業に活用できる制度の活用と工夫について、実際の施策を例にとり修得するとともに、各種の活用資金について学び、調達方法について修得します。**（第８回　１月23日（土）15：40 ～ 17：10）阪南大学教授　清水苗穂子「ワークショップ２：地域創造型観光のマーケティング演習」　★【ステップ３　地域創造型観光の運営：事業継続の方法】★（第９回　１月30日（土）10：00 ～ 11：30）摂南大学准教授　野村佳子「高品質なサービスを提供するためには」**観光客に満足してもらうためには、目に見えないサービスの性質を知り、的確な提供を行う必要があります。サービスの特徴とマネジメントの仕組みについて学び、よりよいサービスを提供するためにはなにが必要なのかについて理解を深めていただきます。**（第10回　１月30日（土）11：40 ～ 13：10）地域計画建築研究所主幹　小阪昌裕「観光マネジメントとまちづくり」**地域創造のためには、地域内と地域外との両面の力が大切であり、その場合「観光とまちづくり」の視点から地域の経営や管理の方法について修得します。**（第11回　１月30日（土）14：00 ～ 15：30）地域計画建築研究所チーム長　高田剛司「着地型観光の担い手」**発地から着地へと移りつつある観光ビジネスの主体をめぐり、地域資源をコミュニティのレベルから掘り起こして商品化し、販売をダイレクトに行う着地型観光をその方法論から探ります。**（第12回　１月30日（土）15：40 ～ 17：10）大阪市立大学大学院教授　小長谷一之「地域創造型観光のマネジメント」**これまでの講義を踏まえて、「地域創造のための観光マネジメント」の考え方と方法のまとめと、最終回のプロジェクト計画書プレゼンの概要を説明します。**（第13回　２月６日（土）13：00 ～ 17：30）講師全員「ワークショップ３：受講者による地域創造型観光のプレゼンテーション」**全回終了後、受講者は地域創造型観光のプロジェクト計画書を作成し、受講者全員でミニ・プレゼンテーションします。

（４）学生連絡協議会の応援【学生連絡協議会（学連協）からの報告】

１）学生連絡協議会総会および関西支部意見交換会に参加【実施日】2015年５月23日（土）10：00 ～ 11：30。①新役員・幹事発表、2014年度事業報告、2015年度事業計画発表、大学間交流を行った。③意見交換会第12回「関西から観光立国・立圏を考える：ＩＴを活用した観光振興-地方創生の実現に向けて」についての講演会に参加。『関西における観光立国推進への取り組み』国土交通省近畿運輸局企画観光部長

中村広樹氏、『ＡＲを活用したニューツーリズムの可能性と実例』ソフトバンクモバイル株式会社事業統括部新規事業準備室長 永瀬淳氏らの講演を聞き、パネルディスカッションに参加。

２）「エコ活動：植林 in 六甲山」（写真は最下段左端）

【実施日】2015年６月21日（日）9：15 ～ 13：45　六甲山での育樹活動。植樹できるよう伸びきった草木を鎌などで刈る。今回は一般参加の方も増え、学生との交流も深められた。

３）「七夕祭 in 神戸国際大学」（写真は右）

【実施日】2015年７月４日（土）16：00 ～ 19：00　神戸国際で毎年行われている学園祭のようなもの。あいにくの大雨だったが、神戸山手大学の学生は浴衣を着て参加。神戸国際の学生は屋台の手伝いを行う。

４）「歴史文化体験　～開創1200年 高野山宿坊体験～」

【実施日】2015年９月７日（月）～８日（火）　開創1200年の高野山を訪れ空海について学ぶ。無量光院で宿坊体験。朝から護摩焚き体験やスイス人僧侶であるクルト氏の話を聞く => ***★最終ページにも写真***

５）「エコ活動：植林 in 六甲山」【実施日】2015年11月15日（日）9：15 ～ 13：45　六甲山での植樹活動。６月同様草刈りを行い、モミジやカエデを植えた。今回は『ブナを植える会』様の指導のもと、伊藤園の皆様と協力して行い、登山や植樹のときに社会人の方々と意見交換しながら活動することが出来た。また、参加人数も増えたので大学間交流も行えた。

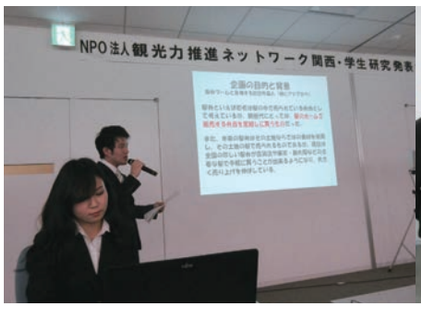
６）観光力推進ネットワーク関西・学生連絡協議会「就活サポート講座」(講師：森山先生)【実施時期（３回連続講座)】①2015年10月24日（土)、②10月31日（土)、③11月７日（土)。いずれも土曜夕方16：00～18：00　【会場】阪南大学あべのハルカスキャンパス（ロビーまたはセミナー室)。【対象】現３回生。第１回：企業人事の採用戦略と採用のポイントを知る。就活の流れについて学び、これからの行動を考える。第２回：活動報告：スクリーニングを突破する競争力のあるエントリーシートの書き方。就活支援サイトの活用について学び、興味のある業界の情報を得る。第３回：志望動機、大学時代に頑張ってきたことや自己PRの指導。実際に志望動機や自己PRを書き、添削してもらうことで、これからの就活で使える文章を考える。

７)「道頓堀盆踊りINTERNATIONAL 2015」ギネス世界記録達成に貢献（2015年８月16日 17～21時）

８）準備総会　【実施日】2016年２月８日（月）10：00～11：30　役員引継ぎ、顔合わせ、来年度の活動。

９）観光力推進ネットワーク関西・学生連絡協議会「第２回学生研究発表会（2015年度)」=>★最終ページにも写真　【実施日】2016年２月８日（月）12：00～18：30　【会場】阪南大学あべのハルカスキャンパス。以下のプログラムで開催され、大会場でのべ約65名の参加があり、各自、熱のこもった発表が続きました。駅弁、テーマパーク、バリアフリー、映画、中国人観光など、13チームの様々な発表を聞くことができました。【プログラム】桑田政美理事長開会挨拶。原学生連絡協議会担当理事・学生連絡協議会桑島会長挨拶。発表１「アジアからの訪日外国人向けの駅弁開発計画」(神戸国際大学：小野由佳、宮岡智史、松永紗英、余竹)。発表２「なぜリピートするのか～テーマパークにおける研究～」(神戸山手大学：菊池児太郎、白石ひかり、ウ・ヨウ、飯田すみれ)。発表３「旅行業のこれから～バリアフリーツアーが旅行業を支える～」(阪南大学：松宮勲旺、西澤明弘)。発表４「顧客満足と従業員満足の関係性についての考察～観光産業の視点から」(神戸山手大学：山口穂乃香、木下亮祐、杉原麻紀、浦郷万由子、吉川智尋)。発表５「観光資源としての神戸ファッションに関する調査」(神戸山手大学：東郷愛美、齋藤梨緒奈、張舒恬、藤原沙恵、吉田優香)。発表６「近畿日本ツーリストとの共同研究～売上向上に向けての提案～」(阪南大学：清水敦弘、井上茜)。発表７「国内ツアーにみる日本人の旅行～四国の魅力・再発見～」(神戸国際大学：本郷祐樹、矢野詩織、堀江祐至)。発表８「テーマパークの成功条件についての研究」(神戸山手大学：奥田瑞生、前田芽衣、青木美優、西岡亜也佳、野田明日香、馬頭優美)。発表９「JTBのアウトバウンド事業の今後の展開について」(阪南大学：橘あずみ、絹田祐介)。発表10「神戸北野インバウンド調査」(神戸山手大学：斉藤成美、川本優奈、池田要、青島功、西崎千秋)。発表11「日本人の知らない中国人観光について」(神戸国際大学：川島鉄平、神楽波玖、丸山輝)。発表12「映画/ドラマ『神戸在住』ロケ地マップの作成」(神戸山手大学：奥彩伽、阿部桃子、手島愛美、青木優、堀本和樹)。発表13「Tis天王寺支店との共同研究～予約受注率向上のための研究～」(阪南大学：高橋香菜子、稲垣万夢)。審査委員会、学生連絡協議会賞集計作業。表彰式。福本賢太審査員長講評。吉兼秀夫関西支部長閉会挨拶。

９．支部活動７（４）ＮＰＯ学連協応援　８）学生研究発表会2016年２月８日（月）



４．支部活動２『地区懇話会』明日香村　2016年２月２１日（日）

９．支部活動７（４）ＮＰＯ学連協応援　４)「歴史文化体験　～開創1200年　高野山宿坊体験～」
【実施日】2015年9月7日（月）～８日（火）

日本観光研究学会・関西支部
（JITR-Kansai）ニューズレター
『観光学』第４号（2015年度）
発　行：2016年３月10日
発行人：吉兼秀夫
編集人：小長谷一之
【事務局】阪南大学国際観光学部
森重研究室気付　〒580-0033
大阪府松原市天美南1-108-1
（事務局森重）
Email: gakkai@kankoryoku.jp